

標題紙

治安立法と裁判

上田誠吉 著

新日本新書＝397

奥付

上田 誠吉 (うえだ せいきち)

1926年生まれ

弁護士。自由法曹団、東京合同法律事務所。

著書 『誤まった裁判』(共著、岩波新書)『国家の暴力と人民の権利』(新日本出版社)『朝鮮の統一と人権』(共編著、合同出版)『裁判と民主主義』(大月書店)『ある内務官僚の軌跡』(大月書店)『昭和裁判史論』(大月書店)『多角研究・政党法とはなにか』(共編著、新日本出版社)『国家秘密法のすべて』(共編、青木書店)『戦争と国家秘密法』(イクォリティ)『核時代の国家秘密法』(大月書店)『ある北大生の受難—国家秘密法の爪痕』(朝日新聞社)『人間の絆を求めて—国家秘密法の周辺』(花伝社)『いま、帝の国の人権』(花伝社)

治安立法と裁判

新日本新書 397

1990年1月15日 初版©

著者 上田 誠吉

発行者 山本 功

郵便番号 151 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-6

発行所 株式会社 新日本出版社

電話 東京 (423) 8402 (営業)
(423) 9323 (編集)

振替番号 東京 3-13681

印刷 享有堂印刷 製本 みさと製本

落丁・乱丁がありましたらおとりかえいたします。
本書の内容の一部または全体を無断で複製複製(コピー)して配布することは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版社の権利の侵害になります。小社あて事前に承諾をお求めください。

ISBN4-406-01801-8 C0231

Printed in Japan

本文の言語	: 日本語
ページ数	: 230p
大きさ	: 18cm
価格	: 680 円